

市議会議員
かけのまち子
電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commufa.jp



市議会議員
みわ 陽子
電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp



NO.531 2023.6.22
日本共産党江南市委員会

あすの江南

元市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
元市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP 

〈6月定例会の一般質問を紹介します〉

市長は公約を守り 公共交通の充実を願う声に応えよ



かけのまち子 議員

4月の市長選挙で澤田市長は、市内公共交通について「このままで良いとは思っていない」「手を尽くして公共交通をつかっていきたい」と述べ、「いこまいCARを定額・低料金に」「AI活用のオンデマンド交通の導入」を公約に掲げていました。

そこで、今後4年の任期中に公約を実現するスケジュールと具体案を示すよう強く迫りました。市長の考えだけで進めるのではなく、地域ごとの実態をつかみ市民の声を聞き、住民や事業者の協力のもと、総合的な地域公共交通を作り上げるよう求めました。

いこまいCAR見直しについて市長等は「タクシー運転手の不足で、既にいこまいCARの運行に支障が出ている上に、令和6年4月からは路線バス、タクシー運転手の労働時間等の基準の改正で、これまで以上に運転手不足になる。料金を下げると需要が拡大し、さらに運行がひっ迫。制度が維持できなくなる恐れがある」と、いこまいCAR低料金制のハードルが高いことを認めました。

AIオンデマンド交通など「新しい公共交通の導入に向けて検討」と答弁

市内公共交通の再編について「県内自治体でAIオンデマンド交通を導入している春日井市、扶桑町、豊明市などから情報を収集、交通事業者と協議していきたい」と新たな公共交通を検討する答弁がありました。政策転換の時期については「時間がかかる」と明言を避けました。

老朽化した畑かんの改修工事を

畑地灌漑用水（畑かん）の断水が頻発し、3月～5月の間に20回も断水。被害を受けた農業経営者から苦情が出ています。

中般若揚水場のポンプが更新されたこと、畑かんの基幹管路が整備から50年以上も経過し老朽化が著しいことが断水頻発の原因です。管路全体の更新工事の見通し、衰退の一途をたどる江南市の農業振興を質しました。

「現在、県の事業で更新工事を行うため調査中で、来年度から2か年で設計、その後8年間で改修工事を行う。全体事業費は12億7千万円で市負担額は1割」との答弁がありました。



教職員を増やして豊かな学校生活を

みわ 陽子 議員



全国的に教員不足が深刻です。市内の学校でも4月当初から定数に満たない状況があるとの事でその実態と対処について質問しました。

「2名の欠員があったが、非常勤講師を配置し今は不足していない。今後産休などで代替の教員が7名必要となるが、その手配はできている」との答弁でした。

大本に国の教育費が少ないこと、教師の長時間労働によるなり手不足などがあることも明らかにして、国、県に声を上げる必要性を訴えました。

学童保育の待機解消と負担軽減を

学童保育は今年度も100人を超える多くの待機児童が出ています。特に夏休みに向けた待機解消への取り組みについて質問しました。

指導員不足については派遣を雇い、夏休み中空き教室を借りられるように学校と交渉し待機の解消に努めているとの答弁がありました。しかし、保護者に対しては入れるようになったら連絡するというだけで、いつまでに返事をするとか待機解消の見込みがあるとの答弁はありませんでした。

今後も増加する学童保育の希望者に対して、指導員の待遇改善など抜本的な対策が必要であると要求しました。

資源ごみを出しやすく

立ち当番をなくしていく方策はあるかと質問しましたが、それぞれの区で



① 高齢・共働き世帯等の免除 ② 立ち当番の人数を必要最小限にする。③ 立ち当番の時間を短くする。等、見直しをすすめて負担軽減を図ってほしいと、地域まかせの答弁でした。

本来、市で財政措置して行うべきではありますが、区の工夫で立ち当番をなくしたり減らしたりしている地域もあるので、区長等の交流の場を持つよう要望しました。